夢

T.R

今、日本は高齢化が進行しています。その割合は年々増加し、これからも増え続けると予想されています。そんな中で私にできることは何なのか、考えました。

高齢化が進行するということは、決して悪いことではありません。お年寄が長生きしているということだし、家族が長生きしてうれしい人もたくさんいると思います。

では、高齢化のなにが問題なのか。それは大きく分けて二つあります。一つ目は、総人口に対し、働ける人の割合が減少することです。しかし、社会全体で機械化が進んでいる今、一つ目の問題も少しは緩和されていると思います。

二つ目は医療と介護に関する社会保障のバランスが崩壊することです。高齢化が進むことで医療費や介護費が高くなり、生活が苦しくなっている人や、介護施設に入りたくても入れない人が増加しているのです。この二つ目の問題の解決は難しいと思います。機械でできることもありますが、やはり、どうしても人の手が必要な時があるからです。

これらのことをふまえ、私には何ができるのか考えました。この状況を少しでも改善していくためにできることは、自分が介護士になることだけではありません。直接関わることがなくても、高齢者の方々や介護士の方々を支えることはできると思います。例えば、移動しやすい車いす、身の回りの世話を手助けしてくれるロボット、高齢者でも使いやすい様々な道具を開発するなど、できることはたくさんあると思います。

このような、自分ができることを進めていくためにも、まずは高齢化の問題について理解を深めることが重要です。政府の施策に任せておくだけでなく、私にできる取り組みを少しでも行えるようにしたいです。